

福井市財政計画（R5年度） 取組状況一覧表

※達成状況とは令和5年度当初予算における達成状況を指す

2つの目標

1) 収支均衡した財政構造の継続

取組内容	達成状況	実施内容
・当初予算に財政調整基金、減債基金を繰り入れない <財政再建計画時の目標> 同一	○達成	・R5 当初予算 財政調整基金、減債基金 取り崩し額 0円

2) 計画最終年度の財政調整基金残高 50 億円以上

取組内容	達成状況	実施内容
・R5 末で 財政調整基金残高 30 億円以上 <財政再建計画時の目標> 同一	○達成	・R5 末残高見込額 約 34 億円 (34.05 億円)

6つの取組

※削減見込額、増収見込額は H30 年度比

①事業費の縮減

i) 事務事業の見直し

取組内容	達成状況	実施内容
・R5 当初予算 物件費・補助費一般財源額 147.85 億円 以下 (R2 から会計年度任用職員制度 の導入による賃金廃止のため 134.95 億円 以下に変更) <財政再建計画時の取組> 同一 (削減目標額 15.15 億円)	×未達成	・R5 予算額 145.09 億円 ⇒目標との乖離額 10.14 億円 〔増加理由〕 ・光熱費の増 2.8 億円の一般財源増 ・予算計上方法の変更 8.6 億円の一般財源増 (集落排水特別会計の企業会計化 繰出金⇒補助費等 5.2 億円) (削減見込額 5.01 億円)

ii) 補助金の見直し

取組内容	実施内容
・団体への補助金 10%削減 (R5 で終了予定。その時点の財政状 況や各団体の状況を見極めた上 で判断する) <財政再建計画時の取組> 同一	・H31 当初予算時に削減した率を堅持 ・影響額 0.5 億円

iii) 繰出金等の見直し

取組内容	達成状況	実施内容
・国民健康保険特別会計への繰出金 を予算編成の中で精査 <財政再建計画時の取組> ・国民健康保険特別会計の累積赤字分 の繰出金減額 (削減目標額 0.5 億円)	○達成	・当初計画繰入額 1.0 億円を 0.5 億円に精査 (削減見込額 0.5 億円)
・下水道事業会計への 繰出金算定の見直しの継続と 繰出金を予算編成の中で精査 <財政再建計画時の取組> 同一 (削減目標額 1 億円)		・雨水処理施設建設費用分の 繰出金を一括から分割にした 手法を継続 ・当初予算額を 31 億円に精査 (削減見込額 1 億円)

iv) その他

取組内容	実施内容
・情報システム関連経費の削減 (R5 で終了後、水準の維持) <財政再建計画時の取組> 同一	福井市総合行政システム(本体契約金額) ・年あたり約 8,900 万円の削減 第 1~2 期(H22~31) 運用平均額 8.00 億円 第 3 期(R2~6) 運用平均額 7.11 億円
・借地料の見直しの検討 <財政再建計画時の取組> 同一	・H30 比 約 3,600 万円の削減 H30 借地料 6.62 億円 R5 借地料 6.26 億円

②総人件費の削減

i) 職員体制の見直し

取組内容	達成状況	実施内容
・職員数の適正化 (R5 で終了後、水準の維持) <財政再建計画時の取組> 同一 (削減目標額 6.18 億円)	○達成	・職員削減数(全会計 H30 比) 累積増減数 △106 人 (削減見込額 6.31 億円)
・級別職員数の適正化 <財政再建計画時の取組> 同一		実施内容 ・職員数の適正化 ・等級別基準職務表の見直し ・等級別職員数の適正化 昇任に必要な在位年数の見直し 選抜試験の運用見直し 全て実施済
・等級別基準職務表の適正化 <財政再建計画時の取組> 同一		
・働き方改革の取組推進 <財政再建計画時の取組> 同一		

ii)給与体制の見直し

取組内容	実施内容
・給料表の運用の見直し (R5で終了後、水準の維持) <財政再建計画時の取組> 同一	・給料表の継ぎ足し 廃止済 ・現給保障 廃止済
・各種手当の見直し (R5で終了後、水準の維持) <財政再建計画時の取組> 同一	・保育業務手当 改正済

③施設管理経費の縮減

取組内容	達成状況	実施内容
・公共施設等総合管理計画に基づき 施設管理経費の縮減 <財政再建計画時の取組> 同一	※達成状況は ①事業費の縮減 に倣う	・施設再編を進めるため事業費予算 を計上 《主な事業費》 ・旧福井市文化会館解体事業 1.91 億円 ・大安寺キャンプ場解体事業 0.12 億円 ※施設マネジメントアクションプラン第1期の 進捗状況は資料4で説明

④投資的経費の抑制

取組内容	実施内容
・実施計画以外の事業費の抑制 <財政再建計画時の取組> 補助・単独事業の対 H30 比で 20%削減 (削減目標額 2.5 億円)	・当初予算で普通建設事業費等のマイナス5%シーリング (R4比で一般財源をマイナス5%)の実施 ・当初予算で要求額に対し 34.8 億円の査定減を実施 (一般財源で約 15.0 億円の査定減) ・当初予算に占める一般財源額は 10.7 億円

⑤公債費の縮減

取組内容	実施内容
・交付税措置のない市債の新規借入 額の抑制 <財政再建計画時の取組> 新規借入額 50 億円以下 (削減目標額 1.58 億円)	・交付税措置のない市債⇒H30比 39.8 億円(151%)増 (H30:26.4 億円 R5:66.2 億円) 新給食センター整備事業 (R5:31.5 億円) 北部地域学校規模適正化事業 (R5:5.2 億円) ・交付税措置のある市債⇒H30比 53.8 億円(190%)増 (H30:28.3 億円 R5:82.1 億円) ごみ処理施設整備事業 (R5:19.8 億円) 市立図書館リニューアル事業 (R5:9.9 億円) ・事業を実施していく中で、新規借入額を抑制してい く。

⑥歳入の確保

取組内容	達成状況	実施内容
・市税収入の確保 (R5で終了後、水準の維持) <財政再建計画時の取組> 同一 (増収目標額 2.75 億円)	×未達成	・R5 予算 現年度課税分収納率見込 99.4% (R4 予算:99.1%) (再建計画目標:99.5%) (増収見込額 2.0 億円) ・入湯税 R5 予算額 0.75 億円 (増収見込額 0.06 億円)
・使用料の見直し <財政再建計画時の取組> 同一 (増収目標額 0.32 億円)	×未達成	・コロナ禍や消費税引き上げ等の影響を鑑み 施設使用料高齢者減免の見直しを延期 (増収見込額 0) ・クリーンセンター 許可事業者等の処理手 数料減免措置廃止 (増収見込額 0.22 億円)
・財産収入の確保 (民間提案制度等の 活用など) <財政再建計画時の取組> 同一 (増収目標額 0.04 億円)	○達成	・貸付料収入 地下食堂、企業局庁舎旧ガスショールー ムなど ・土地の売却収入 旧研修センター跡地 法定外公共物 ・車両・備品の不用品売却収入 車両 11 台 (増収見込額 0.74 億円)
・その他 (ふるさと納税、クラウドフ ァンディングの推進など) <財政再建計画時の取組> 同一 (増収目標額 1.12 億円)	○達成	・ふるさと納税の寄附額について、R5で 7.5 億円を計上 ・企業版ふるさと納税についても 0.52 億円 を計上 (増収見込額 7.59 億円) ・地域の夢を叶える未来づくり創造ファンド や足羽山公園遊園地動物購入など、事業の 財源としてクラウドファンディング (0.84 億円)を活用 (増収見込額 0.61 億円)
・収益事業収入の増額 (競輪特別会計からの 繰入金増額) <財政再建計画時の取組> 同一 (増収目標額 0.5 億円)	○達成	・競輪特別会計からの繰入金 2 億円を計上 (H30 予算 1 億円) (増収見込額 1 億円)

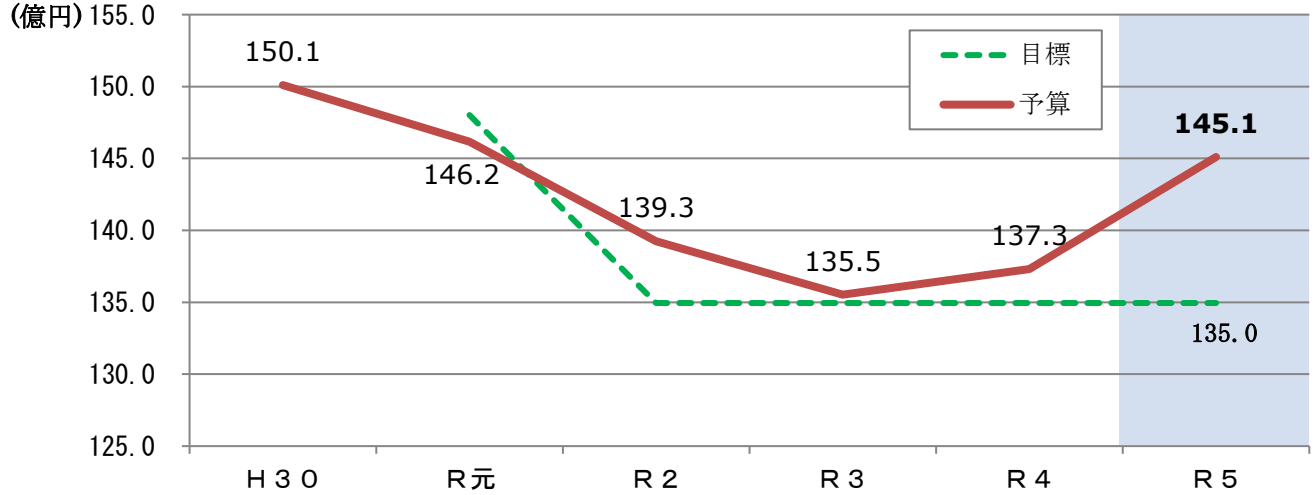
財政再建計画時の6つの取組（当初予算時での比較）

※③は①に含む



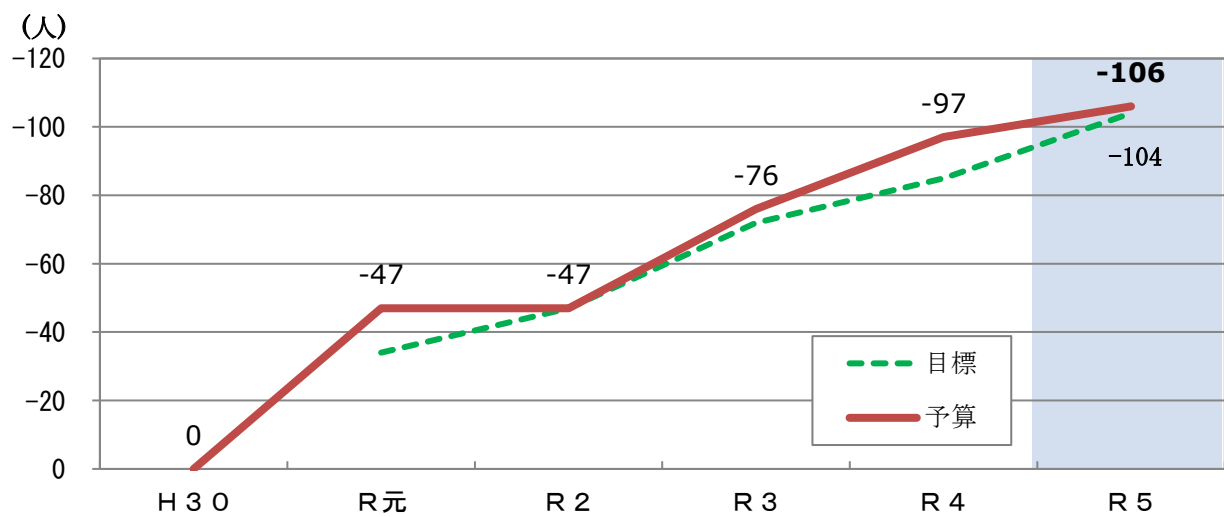
①事業費の縮減 (物件費・補助費における一般財源額)

i) 事務事業の見直し

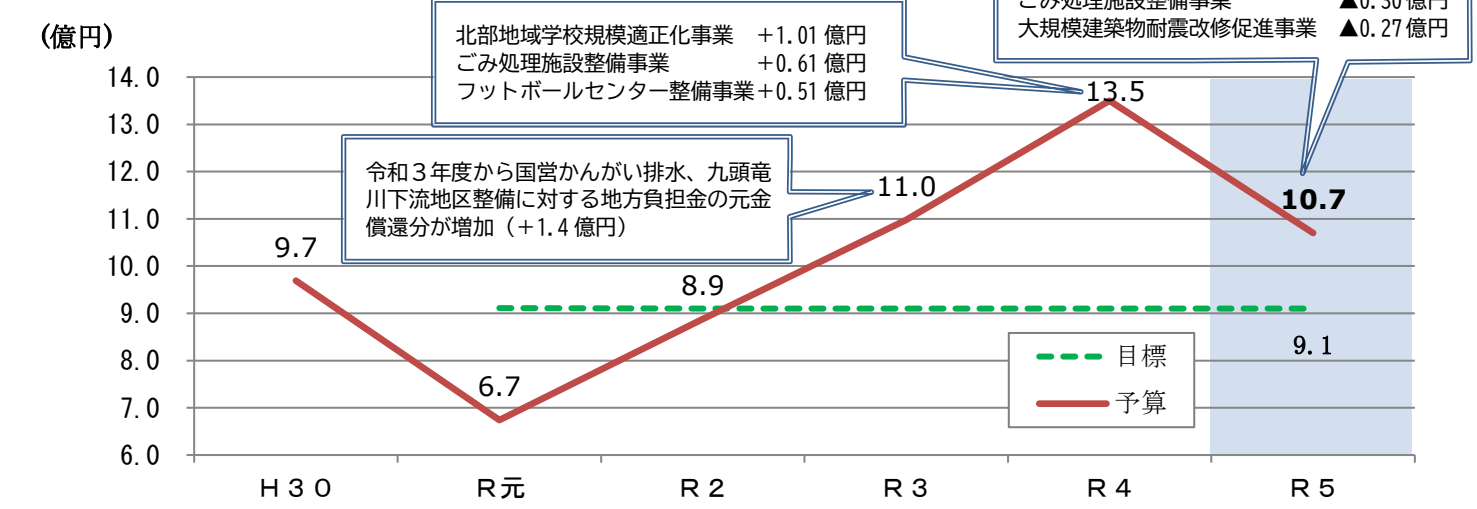


②総人件費の削減 (職員削減数 (全会計 平成30年度比))

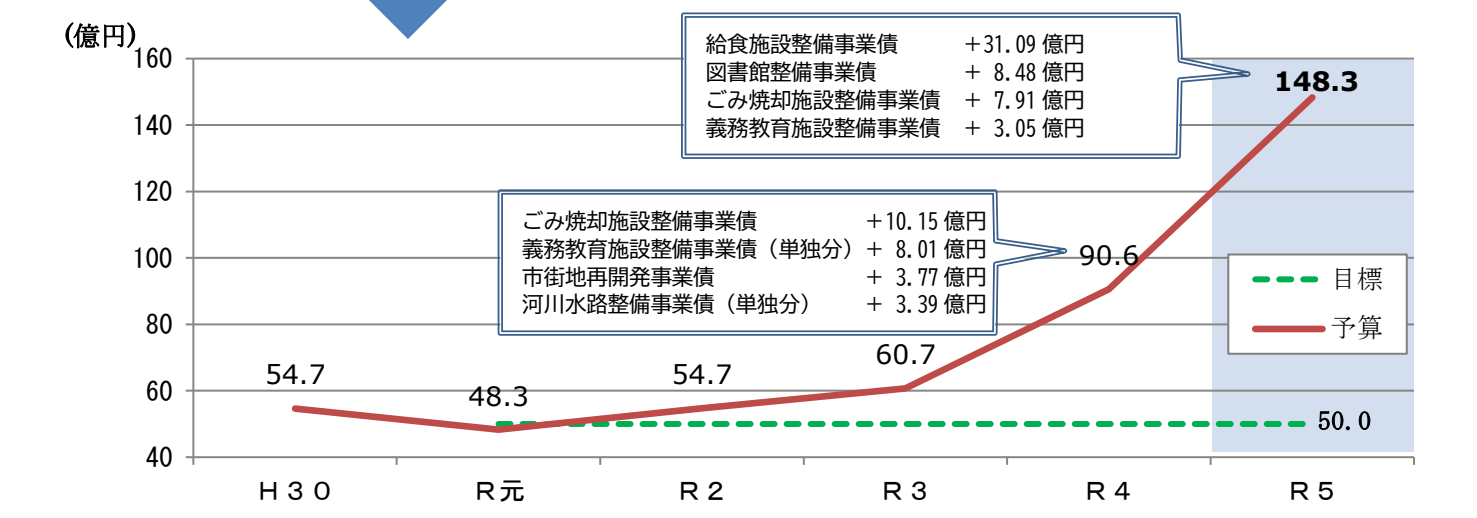
i) 職員体制の見直し



④投資的経費の抑制 (予算に占める一般財源額)



⑤公債費の縮減 (新規借入額)



⑥歳入の確保 (市税収納率 (当初予算時))

